

日本の良いところ

国府津中学校 三年 武藤 結愛

私は最近、動画投稿サイトで海外の様々な国の文化や伝統を見て、思ったことがある。当たり前のことだが、国によって違いがあり、それぞれの良さを感じられた。それと同時に、自分が住んでいるこの日本という国には、どのような良さがあるのだろうか、と少し考えてみた。私が思いついたのは、四季折々の美しい自然と美味しい料理だ。でも私は、もっとあるだろうと思い、検索エンジンを使って調べることにした。

様々なサイトや動画を見比べてみて、特に多かったのは、治安が良いことや礼儀正しく思いやりのある人が多いことであった。この環境で育った日本人にとっては、当たり前のように思うことでも、海外の人からすればとてもすごいことのようなのだ。具体的にどのようなときにそう思うのか、私はさらに調べた。

まず治安のよさについてだ。紛失物の届け率の高さ、タクシーでのぼったくりの少なさ、スリなどの被害の少なさなどで実感できるとのことだ。もちろん、日本でこれらのことが全くないわけではないが、他国に比べてとても少なく、安心できるのである。

そして、礼儀正しいことについてだ。電車内や図書館などの公共の場で静かに過ごしていること、店の入り口や駅のホームなどで列になって並んでいること、相手の話を聞くときに相槌を打つこと、時間厳守を心がけることなどだ。

これらのことは、私たち日本人にとっては当たり前のことという意識が強いであろう。だが、世界から見たらすごいことなのである。ここまですべて世界から称賛の声が相次いでいて、近年はSNS上でそれらを目にすることができていても、「日本はすごい」と過信して、威張っている人を私は見たことがない。この謙虚さもまた、日本人の良さと言えるだろう。

では、何故日本人は、このような行いができるのだろうか。調べてみると、歴史的な背景と文化的な価値観に関係しているようだ。日本は古くから、礼儀作法を重視する「武士道の精神」や上下関係や序列を重んじる「儒教」があったため、相手に敬意を払うという意識が根付いているのだろう。また、それにより、「おもてなしの精神」という文化があるのだろう。

この日本人が持っている、相手を思いやる心は、とても美しいと思った。それと同時に守っていききたいと思った。人は皆、相手に優しくさ

れたら、自分も優しくしようと思うだろう。だからまずは、自分が人に対する態度を見直し意識すれば、きっと相手にも返してもらえる。また、見ている人もあたたかい気持ちになり、他の人に思いやりのある態度で接するかもしれない。この連鎖が広がっていけば、日本だけではなく、世界にもこの心が広がっていくかもしれない。